さぽせん あいかわ

あいかわ町民活動サポートセンター

第2号
平成２０年２月１日発行

編集・発行　あいかわ町民活動サポートセンター運営委員会
住　所　愛川町角田251番地1
電　話　046-205-1323
http://www.town.aikawa.kanagawa.jp/saposen/index.htm

「自分もやってみたい」 想いを実現!

― 個人ボランティア登録 ―

サポートセンターの大事な仕事の一つに、ボランティア活動を希望する個人と活動団体を結びつける役割があります。自分の知識や経験を役立てたいと考えている人や、体力や時間を活かしてボランティアをしてみたいと思っている人と、活動の人手や仲間が欲しいという団体とを結びつけます。

例えば

★パソコンの知識を活かしたい個人とホームページを開設したいという団体。

★イラストやデザインが得意な個人と会員募集のチラシを作りたい団体。

サポートセンターで９月にあった事例を紹介します。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【Ｈさん】 こんにちは、ここでボランティアの相談が出来ると聞いて来たんですが。

【スタッフ】はい、どんなことを考えていらっしゃるのですか？

【Ｈさん】 通学している学校で、９月にボランティア週間というのがあって、どんなことでもいいからボランティアをしてきなさいというものなんです。保育科なので町の保育園でボランティアをしたいと考えて来たのですけど。

【スタッフ】 保育園は子育て支援課が担当ですから、そちらにボランティアを受け入れているかどうか聞いてみましょう。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

その場で電話連絡した結果、Ｈさんの居住地に近い保育園でボランティア活動をすることが決まりました。

それから２週間後、Ｈさんが報告に来られました。「とても充実した楽しい５日間でした！」と

サポートセンターでは、このような方に個人ボランティア登録をしていただくようお願いしています。登録用紙に希望する分野や曜日・時間などを記入していただきます。それを基に掲示用カードを作成して掲示板に貼り出すと共に、ボランティアを求めている団体の情報をお知らせし、希望に合えば団体から連絡していただきます。

また、ボランティアを求めている団体にも登録をしていただき、掲示板に貼り出すことにより、お互いに連絡を取り合えるようになっています。

このように、サポートセンターではボランティアをしたい個人とボランティアを求めている団体をマッチングのお手伝いします。興味ある方は、お気軽にご連絡ください。あなたの力を得意の分野で活かし、一緒に町民活動を盛りあげてみませんか。

さぽせんあいかわニュース

さぽせんボランティアのつどい　10月28日

★第23回愛川町ふるさとまつりの開催日に、サポートセンターにおいて、登録団体の活躍している様子を紹介する活動発表会を開催しました。

NPO法人 楽生　外出支援サービス

　高齢者や障害者の移送サービスをしています。人材確保が大変な中、利用者の感謝の言葉に励まされながら、ひた向きにがんばっている様子が伝わってきました。
　運転会員、付き添い、事務などのお手伝いしてくださる方はいませんか。
　賛助会員として協力をしてくれる方も募集中です。
　思わず声援を送りたくなる会でした。

半原まつり研究会

　和太鼓からチンドン屋、バカ面踊りまで、お祭りをとおして地域の輪を広げることや伝統の継承に努力しています。
　お祭りだけでなく、施設の慰問などにも呼ばれて、喜ばれているようです。
　ふるさとまつりに来られていた、立科町の御泉水太鼓保存会の方から「今が１番大変だけど続けることが大切。がんばってください」という声に同感。

★こちらは「ごみの工夫と生活展」に合わせて開催された活動発表会の様子です。

11月11日

ゴミを拾う会

　町の愛づくりスクールの環境問題をテーマとしたメンバーから生まれた団体。まずは『実行』が趣旨！
　「みんなで町をきれいにしたい。だから出来ることからする」という代表の言葉。報告では「町がきれいになった」とうれしい声。
思い立ったときだけ参加できる気軽な会です。
あなたも参加してみませんか。

井戸端会議

毎月１０日　午後２時から

１０月１０日　井戸端会議の様子

参加自由です。遅刻、早退ＯＫ！
集まったメンバーが共通の話題を見つけ自由に話し合う集いです。
悩みを解決したり活動の輪を広げたりするため、みんなで話し合ってみませんか。

◎お気軽に参加してください。

お知らせ　3月23日(日)

講演と利用者懇談会

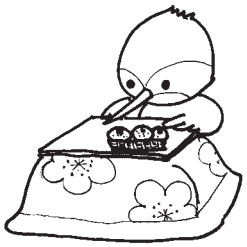
サポートセンター開設一周年記念

「活気あるまちづくりのヒント」

講演の後「魅力ある愛川町を創る町民活動」について、意見交換をしたいと思います。
多数の方のご来場をお待ちしております。

★講師
相模女子大学客員教授　松下　啓一　先生
相模原ｼﾃｨｰｾｰﾙｽ推進指針策定委員会委員長

★時間　１３時３０分～１６時
★会場　役場庁舎分館１階会議



募集してます・参加お待ちしています

あいかわ自然ネットワーク

３月１日　中津公民館まつり　体験教室
布ぞうり作り（要予約１０人）

会員・賛助会員募集中。観察会や調査・クリーンキャンペーンなどを通して、里山環境保全をめざしています。

連絡先　TEL 042-766-3350-大木

北条手作り甲冑隊

戦国武将の魂　甲冑を作ってみませんか！

自分の手で作ってみたい方、甲冑隊の各地域のパレードに参加してみたい方。
ぜひお問い合せください！

連絡先　TEL 080-5053-1904　松田

ゴミを拾う会

月１回、町内でゴミを拾っています。
町がきれいになると心もきれいになります！参加自由なのでご参加ください。

◎日時と場所はサポートセンターに掲示します。

おもちゃの病院　愛川

子供の目の前でおもちゃを修理することで、科学心、創造性、物を大切にする心を養います。生涯学習の一環として地域のボランティアで運営をしています。

第１土曜日 午後１時～３時 春日台児童館
第３土曜日 午後１時～３時 ラビンプラザ
又はレディースプラザ

◎費用は原則として無料ですが、部品や電池など実費をいただくことがあります。

連絡先　TEL　285-2900　鈴木
TEL　285-2505　加藤

福寿草の会

町内の介護を必要とする高齢者を抱えた家族の会です。ひとりで苦しんだりせず、集いにお出かけください。

◎活動内容　高齢者を抱えた家庭の介護者同士の情報交換会、学習（施設訪問、介護講座、介護体験）、会の便り発行（年６回）、定例会（隔月）

連絡先　TEL 285-2111(内3793)
愛川町社会福祉協議会

シリーズ さぽせん利用団体探訪

自然の保護・環境の整備

ＮＰＯ法人　愛・ふるさと

◎横顔

設立：平成１７年５月
ＮＰＯ法人：平成１７年９月１６日取得
山林や河川環境の整備を行っています。最近では、中津川の河川敷を整備し絶滅危惧種のカワラノギクを復活させ、１１月４日の鑑賞会には、約１０００名の参加がありました。また、現在山林を整備し、ギフチョウ・オオムラサキの人工飼育を実施中です。

◎連絡先

TEL　090-1601-1356　浜　公代

◎代表の声

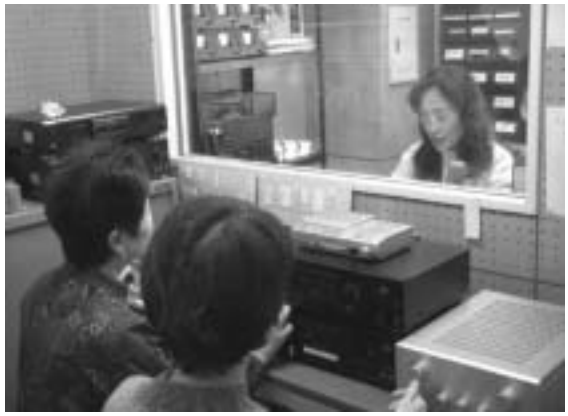
自然豊富な愛川町発展のために、河川敷及び里山整備を行っています。また児童への自然環境の保護などの情操教育も行っています。

◎探訪感想

むかしの愛川町の風景を取り戻したいと、愛川町以外の方々も活動されています。参加者がもっと増えるといいですね。

愛川町録音ボランティアグループ

かえでの会



◎横顔

設立：昭和５６年６月
愛川町の視覚障害者の方々に、町の広報誌等の録音テープを作成し、貸し出しを行っています。１１種類の定期刊行物のほか、本などのリクエストにもお応えしています

◎連絡先

愛川町社会福祉協議会　TEL 285-2111(内線3793)

◎代表の声

ご利用を希望の方へ無料で郵送しますのでご連絡をください。なお現在テープからＣＤへの切りかえを検討中です。

◎探訪感想

定期刊行物の「テープ雑誌　虹」「話のポケット」は視覚障害者のリクエストや会員の推薦でテープを作成しているそうです。ぜひご利用ください。

編集後記

あいかわ町民活動サポートセンターは、３月１０日に発足１周年を迎えます。愛川町に合ったサポートセンターとはどのようなものかを試行錯誤しながら運営してきましたが、おかげさまでここに広報第２号をお届けすることができました。

１年の経験を経て、スタッフも運営委員も慣れてきたことを感じています。これからの活動は、利用者がサポートセンターに来てくれるのを待つだけでなく、活動団体・地域に対し、こちらから提案する積極的活動を目指し、愛川町の公益活動の発展に努めていきたいと思っています。（S）